

第Ⅱ分科会（ワークショップ形式）

高大連携をどう設計し、学生募集・入試・入学前/初年次教育等につなぐか～連携・接続・移行の今とこれから～

概要：

近年、入試改革や探究学習必修化などを背景に、教育内容や学びの接続という観点から高大連携が重視されるようになり、各大学ではさまざまな取組が進められている。

一方、それら取組を募集広報や接続・トランジション（移行）などの観点からどう設計し、どう実現していくかについては課題が多い。

本分科会では、高大連携に関する先進事例や理論的背景に触れる。そのうえで、参加者同士がワークショップを通して、高大連携を学生募集や入試、入学前教育・初年次教育等にいかにつなげるかを考え、「自大学の課題解決につながるヒント」「教職員に求められるマインドやスキル」を持ち帰ることを目指す。

<プログラム>

14：00 趣旨説明

京都文教大学 入学センター 高大連携オフィス課長補佐 井出 大地氏

14：05 講演 1.

「高大連携および学生募集戦略の考え方～桜美林大学の取り組み事例より～」

桜美林大学 学長補佐 入学部部长 高原 幸治氏

14：45 講演 2.

「高校から大学へつなぐ理論と実践 ― トランジションを成功に導く実践デザイン」

京都工芸繊維大学 工芸科学部 教授 山本 以和子氏

15：15 休憩

15：25 ワークショップ①「各大学の特徴を活かした高大連携における課題と今後」

15：45 ワークショップ②「高大連携推進に必要なマインドやスキル」

16：25 総括

※ワークショップは関心あるテーマごとのグループで実施予定

テーマは「高大連携×広報」、「高大連携×入試」、「高大連携×入学前教育」など